

国際協同組合年記念・千葉大学公開寄附講座を開講しました！

国連は、2012 年を国際協同組合年（International Year of Co-operatives＝IYC）としました。その時設立された 2012 国際協同組合年全国実行委員会を引き継いだ IYC 記念全国協議会は、大学生が協同組合について学ぶための寄附講座・協力講座等を設けています。千葉大学でも 2014 年から寄附講座を開講し、今年で 6 年目となります。



10 月からの講座では、千葉県生協連も運営を支援し、会員生協から千葉大学生協、コープみらい、パルシステム千葉、また、協同組合間提携推進協議会より JA 千葉中央会、千葉県漁連へ講師派遣をお願いしました。

◆令和元年度千葉大学公開寄附講座

「非営利市民事業と協同組合」（10 月度）

会場 千葉大学 西千葉キャンパス

受講者 第 4 ターム（10 月、11 月）370 人/回 第 5 ターム（12 月、2020 年 1 月）219 人/回



○2019 年 10 月 4 日 協同組合概論

講師：千葉大生協 内赤尊記専務理事

千葉大生協の歴史から、生協の理念や組織等について、説明されました。

講師：千葉県生協連 上山精一専務理事

連合会の役割と千葉県内の生協の活動について、事例をもとに説明しました。



○2019 年 10 月 11 日 購買生協

講師：パルシステム千葉 佐々木博子理事長

仲野 智美理事 柏営業所 高橋遼職員

パルシステム千葉の理念や組織を紹介し、組合員活動の取り組みを SDG s に照らし説明されました。

また入協 5 年目の若手職員から、暮らしへの役立ち、社会貢献にも係る仕事への思いが語られました。



○2019 年 10 月 18 日 第 1 次産業協同組合（農協）

講師：全国農業協同組合中央会

営農・暮らし支援部 元広雅樹次長

農協の理念、組織、事業を説明し、営農指導を中心に農協の役割を説明されました。

講師：全国農業協同組合千葉県中央会 瀧津昌明参事
千葉県の農業と J A の現状を説明され、課題について話されました。